



2025年2月5日

各位

会社名 株式会社キムラタン
代表者名 代表取締役 九鬼 祐一郎
(コード番号8107 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
(電話 078-806-8234)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日付で公表いたしました「2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、2024年3月期において、「事業ポートフォリオの転換」による構造改革の成果により2015年3月期以来9期ぶりの黒字転換を果たすに至り、2017年3月期より記載しておりました「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしました。

しかしながら、2024年3月期時点では、安定的な利益構造の確立には至っていないとの判断から、重要な不確実性は認められないものの、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していると認識し、事業等のリスクとして継続企業の前提に関する重要事象等が存在する旨の記載を行っておりました。

2025年3月期においては、当該状況の解消に向けて、収益力の一層の向上と安定的な財務基盤の構築に向けた施策に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は前年同期に対し改善し、累計では当中間期のマイナスの影響で経常損失、四半期純損失の計上となるものの、当第3四半期会計期間(10月~12月)では売上高は倍増となり各段階利益で黒字化を果たすに至りました。

このような状況を総合的に判断した結果、現時点において継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しないと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、長きにわたりご心配をおかけしましたが、今後も企業価値の向上に向けて一層の努力を重ねてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上